



神戸松蔭女子学院大学

# 活字文化公開講座

今日ほど「コミュニケーション力」の必要性が叫ばれている時代はありません。東京大学のロバート・キャンベル教授が、明治期の日本人の異文化理解の方法論について語り、高校などでの言語教育のあり方を論じます。



日時 **2010年7月17日(土)**  
午後1時30分～3時30分(午後1時開場予定)

場所 **神戸松蔭女子学院大学**  
2号館213教室 (神戸市灘区篠原伯母野山町1丁目2-1)  
◎阪急六甲、JR六甲道、阪神御影各駅から市バス六甲台南口下車、山側へ徒歩5分。

◎基調講演

## 「世界に語りかける 日本人の力」 ロバート・キャンベル氏

東京大学教授。1957年ニューヨーク生まれ。ハーバード大学大学院修了。九州大学に留学し、講師に。専攻は日本文学。著書に「Jブンガク」など。NHK教育で放送する同名の語学教育番組や民放のクイズ番組などに出演中。



◎トークセッション

出演者

ロバート・キャンベル氏

藤井 稚津子 (ふじい・ちづこ) 氏

神戸市立須磨翔風高校国語科教諭。2000年から2年間、青年海外協力隊に参加、南米ポリビアで日本語教師を務め、現在、日本語学習支援のボランティア活動に携わっている。

山内 啓子 (やまうち・けいこ) 氏

神戸松蔭女子学院大学文学部英語英米文学科准教授。通訳や児童英語に関する授業を担当。現在、伊丹市教育委員(前伊丹市教育委員長)。世界の食文化にも関心が高く、料理研究者としても知られる。

総司会

和田 浩一 (わだ・こういち) 氏

神戸松蔭女子学院大学 副学長・人間科学部准教授。神戸大学大学院教育学研究科修了。スラズブル大学 DAE 課程修了。専門はオリンピック史、2010年4月から現職。



藤井 稚津子 氏



山内 啓子 氏

●申込方法

はがき、FAX、メールで①神戸松蔭女子学院大希望②郵便番号・住所③氏名・年齢④職業⑤電話番号を明記して右記までお申し込み下さい。複数でお申し込みの場合は、上記の必要事項を全員分お書き下さい。※応募者多数の場合は抽選になります※当選者の発表は聴講券の発送をもってかえさせていただきます※いただいた個人情報は、イベントの管理・運営の目的以外には使用しません

はがき 〒100-8055 (住所不要)  
読売新聞東京本社 活字文化推進会議事務局  
FAX 03-3217-4309  
メール katsuji@yomiuri.com

7月3日(土)必着

※携帯電話の方は、右の2次元コードを読み取って下さい



■主催/神戸松蔭女子学院大学、活字文化推進会議 ■主管/読売新聞社 ■後援/文部科学省、文化庁、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、伊丹市教育委員会、西宮市教育委員会、尼崎市教育委員会

お問い合わせ



活字文化推進会議事務局

(TEL) **03-3217-4302** (平日10:00~17:00)

(メール) katsuji@yomiuri.com (ホームページ) <http://katsuji.yomiuri.co.jp/>